

2026 年度 研究助成募集要綱

公益財団法人長瀬科学技術振興財団は、わが国の有機化学及び生化学等の分野における研究開発に対し助成等を行うことにより、科学技術の振興を図り、もって社会経済の発展に寄与することを目的として、下記のとおり 2026 年度の研究助成を行う事といたしました。
なお、助成者には、助成金並びに長瀬研究振興賞が授与されます。

－記－

1. 研究助成対象

有機化学[材料化学を含む](O)及び生化学(B)、並びに関連分野において申請者が主体的に進める研究

(1) 有機化学 [材料化学を含む] (O) は主として次の分野とします。

- ◎ 有機合成化学の基礎及び応用研究
- ◎ 高分子化学・超分子化学の基礎及び応用研究
- ◎ 有機機能材料化学の基礎及び応用研究
- ◎ 生体関連機能物質化学の基礎及び応用研究
- ◎ グリーンケミストリーに関する基礎及び応用研究

【研究テーマのキーワード】

新合成手法、高選択的反応、不斉反応、環境調和型合成、精密重合、分子認識、ケミカルバイオロジー、プロセス化学、構造有機化学、計算化学、機能性材料、錯体、触媒、超分子ポリマー、金属有機構造体(MOF)、ナノ材料、ファインケミカルズ、生物活性物質、天然有機化合物、有機エレクトロニクス等

(2) 生化学(B)は主として次の分野とします。

- ◎ 微生物学の基礎及び応用研究
- ◎ 酵素学の基礎及び応用研究
- ◎ 分子細胞生物学の基礎及び応用研究
- ◎ バイオテクノロジーに関する基礎及び応用研究

【研究テーマのキーワード】

遺伝子工学、代謝工学、生物生産、応用微生物学、発酵生産、生体触媒、酵素・タンパク質工学、糖鎖工学、抗原抗体、細胞工学、組織工学、ケミカルバイオロジー、食品科学、プレ・プロバイオティクス、生体関連物質、糖質、バイオマテリアル、バイオマス、バイオリファイナリー、バイオナノテクノロジー、バイオレメディエーション、生物資源、バイオエレクトロニクス、バイオセンサー、植物生化学、生体高分子、合成生物学等

注 1: 有機化学と生化学の両方にまたがる研究課題につきましても、積極的なご応募をお待ちしております。

その場合は、上記、有機化学(O)、または生化学(B)のいずれかの分野にて応募してください。

注 2: 医療研究、臨床の研究、および純然たる治療法の開発については対象となりません。

注 3: 大阪で開催する、研究助成金贈呈式(2026 年 4 月 24 日)及び、研究成果発表会(2027 年 4 月)に、助成者本人の出席を原則とします。

注 4: 当財団が発行します「研究報告集」(2027 年 8 月発行予定)への掲載をご承諾頂ける方とします。

2. 助成対象期間

2026 年 4 月から 2027 年 3 月末まで

3. 助成金額及び件数

研究助成金 1 件 300 万円 25 件程度

※ 応募者が所属する機関の間接経費、一般管理費(オーバーヘッド)は、助成の対象になりません。

4. 応募資格

- (1) 日本の大学・研究所等に勤務し、主体的に研究を進めている常勤の研究者
(所属機関長の承諾が必要です)
- (2) 当財団に結果の報告書提出が可能な方
- (3) 過去 10 年間に当財団から研究助成を受けていない方

5. 応募期間

2025 年 9 月 1 日より **2025 年 11 月 1 日まで** (期限厳守)

※ サーバの緊急メンテナンス(20:00~26:00)が実施された場合、通信断が発生することがございます。
その際は、当財団ホームページの「お知らせ」で通知いたします。

6. 応募手順

当財団ホームページの「助成金事業」にある、「WEB 応募」ページから応募ください。

(<https://www.nagase-f.or.jp/>)

(1) 事前準備いただく PDF 資料(A4 サイズ)

左右の余白を各 2cm 以上とし、ファイルのサイズは各 5MB 以下を目安にお願いします。

① 研究の具体的な内容と意義(A4・2 枚)

- ・書式は自由
- ・冒頭に「研究課題名/所属機関/申請者名」を記載

② 過去の代表論文リスト<10 編以内、論文題目を含む>(A4・1 枚)

- ・冒頭に「研究課題名/所属機関/申請者名」を記載
- ・論文題名は必ず記載し、1 報ごとに改行
- ・著者名は原則全員記載。責任著者には「*」、申請者名には「◆」を付記
- ・著者が 10 名以上の場合は一部省略可

ただし、筆頭著者・責任著者・申請者名は記載し、申請者が何名中何番目かも明記

(2) WEB 応募 (2025 年 11 月 1 日まで)

当財団ホームページの WEB 応募ページより、応募フォームに必要事項を入力してください。①の「研究の具体的な内容と意義」と「過去の代表論文リスト」の PDF を添付して、送信してください。

Web 応募完了後、登録されたメールアドレスへ「所属機関長の承諾書」の書式および「承諾書登録 URL」が自動送信されたことを確認ください。

(3)「所属機関長の承諾書」の提出 (2025 年 11 月 30 日まで)

web応募完了後に配信されます「所属機関長の承諾書」は、ワード等へ転記するなどし、必要項目を記入後、所属機関長(大学であれば「学部長」クラス)の承諾の公印を押印の上、PDF(カラー)をご提出ください。

提出にあたっては自動送信されますメールに記載の【提出方法】を参照願います。
「所属機関長の承諾書」の提出後、登録成功メールが自動送信されます。
これをもって応募手続き完了といたします。

7. 応募上の注意事項

◎ 応募登録後の修正や添付ファイルの差し替え等

応募登録後、応募情報の修正や資料の差し替え等は、下記「11.問い合わせ先」へ応募者番号を件名とし、応募者ご本人より e-mail でご連絡ください。

ただし締切日(11/1)以降の差し替えはお受けできませんのでご注意ください。

◎ 他財団からの助成について

類似の内容で他の財団から助成を既に受けているまたは受ける予定になっている場合は、申請内容の相違を「申請書」の参考事項欄に明確に記載してください。

また、他財団に申請中または申請予定のものがある場合も該当欄に記載してください。

なお、これらに記入漏れがあった場合や他の競争的資金、他財団などから同内容での研究助成に採択された場合は、助成対象とならない場合があります。

◎ 原則、企業との共同研究を含む応募は助成対象とはなりません。

8. 採択の通知と助成金交付の時期

2026 年3月上旬に予定しています理事会で承認後、採択内定者へ通知します。

4月1日に当財団ホームページ上でも公表いたします。

助成金の交付は、手続き完了後 2026 年 5 月末より順次振込いたします。

9. 助成者研究報告

当財団から助成を受けた方には、2027 年 4 月の研究成果発表会と研究報告集原稿(2027 年 5 月中旬提出)にて、助成対象の研究成果のご報告をお願いします。

この原稿は「研究報告集」として 2027 年 8 月に公表する予定です。

また、助成を受けられました研究成果を学会・雑誌等で発表された際には、写しを当財団までご送付願います。

10. 謝辞

研究成果を学術誌等に発表される場合は、当財団の助成を受けたことを謝辞等に明示くださいますようお願いいたします。HP へ掲載しております文例を参照願います。

11. 問合せ先

公益財団法人 長瀬科学技術振興財団

(<https://www.nagase-f.or.jp/>)

〒550-8668 大阪市西区新町 1-1-17

TEL: 06-6535-2117

e-mail: nstf@nagase-f.or.jp

以上